

坂の民話 ⑭ 天地ヶ峠の嫁狐〔そのⅠ〕

昔、小屋浦の沖条に少々人の好い働き者の清六^{せいりく}という若者がおった。段々畑に芋を作り急な坂道を大きな肥たごに一杯の肥を入れて、らくらくとかついで登る力持ちでもあった。

今日は坂の西側で親戚の祝言があり、父親の代わりに行けといわれ、喜んで出かけた。重箱を五つも重ねておいこ^{おいこ}にあて、ひょうひょうと天地ヶ峠を越えて行った。

西側の親戚では大勢の客が招かれ賑やかに仕度をしていた。
「清やんか、よう来てくれたのう」

「おめでとうあります。父親がよろしゅうゆうちりました」

「そうかい、清やんもそろそろ嫁さんがほしいのう」

「ええ、よろしゅうお願い申し上げます」

そんな会話があつて清六は台所で祝言の餅をよばれていた。できたての大きなよもぎ餅を七つも出され、ペロリと平らげて、けろりとしていた。力も強いがよく食べる清六であった。

夕方になって、仲人に案内されて、嫁さんが来た。早速結婚式が始められ、金屏風の中で仲人のとりもつ三三九度の盃^{さかずき}で式は終わりだが、それにつづく披露宴が大変なのである。夜中になつても終わらない。

きれいな嫁さんであった。初めて婿どんの顔をまともに見たという嫁さんは恥ずかしそうにしていたが、それでも甲斐がいしく酒をつぎ、挨拶をしてまわっていた。

「よろしゅうお願いいたします」

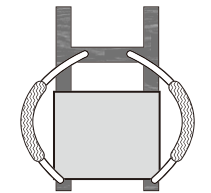
「こちらこそお願いしますで」

したたかに酔った清六は、気が大きくなって、花嫁さんの顔をのぞきこむようにして見ていた。

「わしもこんな嫁さんが早うほしいのう」

《次号に続く》

(昭和62年発行『坂の民話』より)



※おいこ
荷物を背負って
運ぶための道具

あたたかい
心のともしび



次の方々から、社会福

社事業資金としてご寄附
をいただきました。厚く

お礼申し上げます。

(2月受領分・敬称略)

◎香典返し寄附者

増田 博美 (坂東二丁目)

よろこび



おめでとうございます
2月届出分 敬称略

岡田 侑澄 (坂東一丁目)
三石 渚 (坂西二丁目)
木村 羚 (平成ヶ浜二丁目)
森山 来 (植田二丁目)
菅原 汐風 (小屋浦一丁目)
櫻木 想来 (小屋浦四丁目)
櫻木 紗来 (小屋浦四丁目)
櫻木 凛来 (小屋浦四丁目)

かなしみ

おくやみ申し上げます
2月届出分 敬称略

大山トミ子 (82) (坂東一丁目)
刎本 明子 (90) (坂東三丁目)
畝 カツエ (99) (坂西三丁目)
黒田キミエ (99) (坂西二丁目)
佐藤 博次 (75) (坂西二丁目)
倉橋 薫 (95) (横浜東二丁目)
土井 元記 (82) (横浜東二丁目)
小西 清志 (82) (横浜中央三丁目)
大畠 文江 (99) (小屋浦二丁目)
中本タケコ (98) (小屋浦二丁目)

このコーナーに掲載を希
望しない方は、届出のと
きに申し出てください。

今月の休日当番医

診療時間 9時～17時30分

休診時間 13時～14時

日付	坂町・熊野町	府中町	広島市安芸区	海田町
6日 (日)	児玉クリニック (内科・外科・胃腸科) ☎855-4700	ソレイユ眼科 ☎561-0123	竹中クリニック (胃腸科・外科) ☎889-1001	くすおか整形外科 クリニック ☎824-0505
13日 (日)	三登医院 (内科) ☎885-0037	わたえだ皮膚科クリニック ☎508-1112	はたのリハビリ整形外科 ☎893-3636	山本整形外科病院 ☎822-3000
20日 (日)	藤田小児科医院 ☎854-0707	高上クリニック (外科・胃腸科・内科) ☎581-5533	瀬野記念病院 (内科・リハビリ) ☎894-1117	海田心療内科 メンタルクリニック ☎823-5500
27日 (日)	小坂内科医院 ☎885-0108	西村内科医院 ☎281-6001	安芸市民病院 (内科・外科・小児科) ☎827-0121	おんじ内科クリニック ☎516-5316
29日 (火・祝)		なんば内科クリニック ☎282-4511	森石内科医院 ☎893-0020	

受診を迷うときは、**#8000こどもの救急電話相談**(平日19時から翌朝8時まで、土日祝17時から翌朝8時まで)、**#7119成人の救急電話相談**(24時間365日)もご利用ください。

今月の納税

口座振替日 4月28日(月)

口座振替の登録をされている方は、口座振替日の前日までに残高の確認をお願いします。

納期限 4月30日(水)

固定資産税……………第1期分
軽自動車税……………全期分
介護保険料(1号)……………第1期分

坂町の人口と世帯

(3月1日現在)

男: 5,959人 (前月比-16)
女: 6,473人 (前月比-2)
計: 12,432人 (前月比-18)
世帯数: 5,736世帯 (前月比-18)

坂町文化協会団体の紹介

第13回

Happy Smile

私たちのグループ名「Happy Smile」は“笑顔で歌おう”を合言葉に、メンバーみんなで考えました。グループの始まりは、町民センターで開催された5回のゴスペルを歌う講習会でした。5回の講習が終わった後、歌うことが大好きな仲間週1回集まってる練習が始まりました。

主な発表の場は、ゴスペルの先生主催の年2回の発表会でしたが、坂町文化協会に所属してからは坂町の文化祭や潮の香まつりなど、町内のイベントに参加したり、コンサートを開いたりして活動の幅を広げています。歌の内容もゴスペルからJ-POPや昭和歌謡など、みなさんに聞きなじみのある曲が中心になりました。

これまでの活動の中で色々な方との出会いがあり、そのつながりで様々なステージで歌う機会をいただいています。「楽しそうに歌ってるね。」と声をかけていただくのが、メンバー一同の励みになっています。これからも私たちのステージを楽しんでいただけるよう、全力で歌っていきます。“Happy Smile”の名前を見かけた際は、足をお運びくださるとうれしいです。

